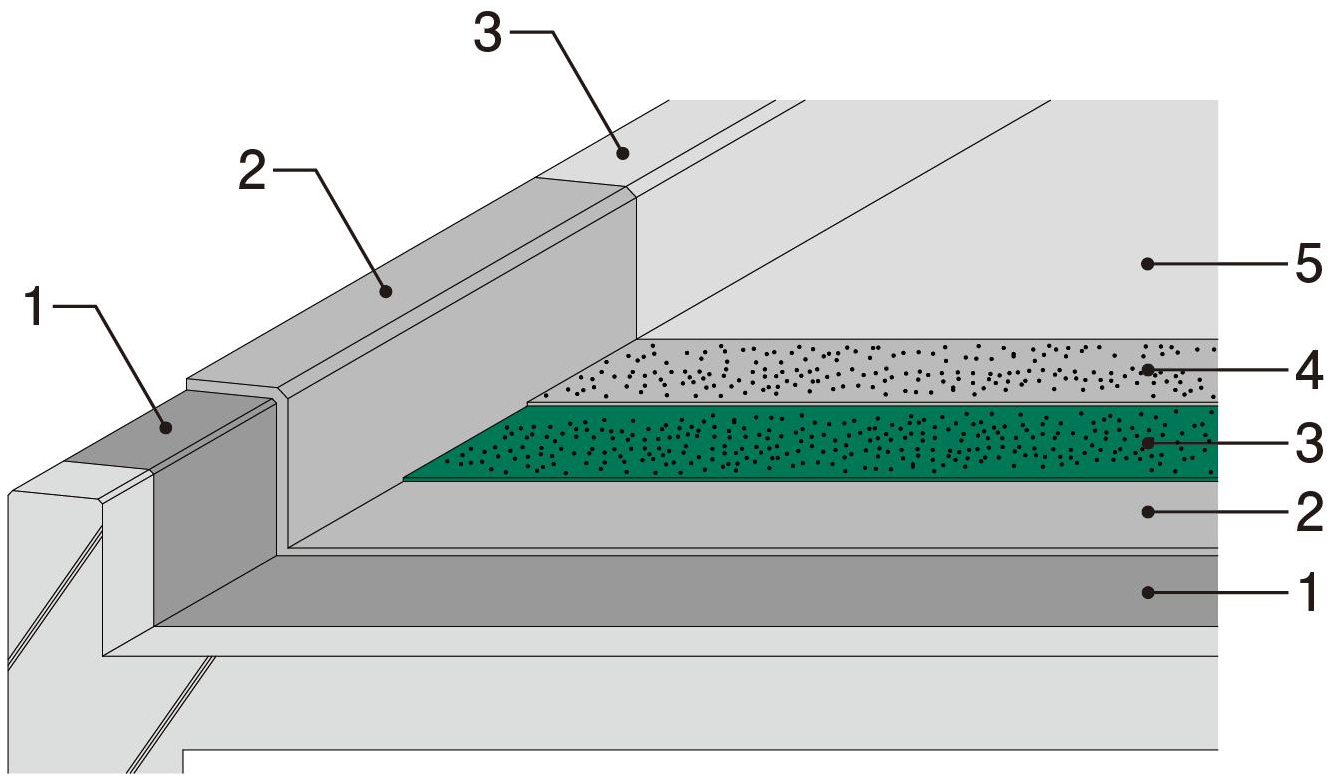
ＴＮ－２Ｅ工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



平場：ＴＮ－２Ｅ工法

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | | 使用量（／㎡） |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用  ＋ＰＷ－Ｆ硬化促進剤  ＋普通セメント（重量比２５％添加） | | ０.１５㎏～ |
| ２ | プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ） | | １.５㎏～ |
| ３ | プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）  パワークロンＧ | メンテナンスシグナル層 | ０.８㎏  ０.２kg～ |
| ４ | プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）  パワークロンＧ | | ０.８㎏  ０.２kg～ |
| ５ | ＳＱトップ | | ０.３㎏～ |

立上り：ＴＮ－Ｔ工法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用  ＋ＰＷ－Ｆ硬化促進剤  ＋普通セメント（重量比２５％添加） | ０.１５㎏～ |
| ２ | プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ） | ２.０㎏ |
| ３ | ＳＱトップ | ０.２㎏～ |

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| プライマーＰＷ－Ｆ  駐車場用 | １２㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：１ | ２成分形エポキシ樹脂プライマー（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| 普通セメント | ２５ｋｇ／袋 | － | 普通ポルトランドセメント |
| ＰＷ－Ｆ硬化促進剤 | １ｋｇ／缶 | － | 硬化促進剤 |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ） | Ａ剤　２００㎏／ドラム  Ｂ剤　１７０㎏／ドラム | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー＝１：１  （容積比） | 超速硬化ウレタン防水材 |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）専用トナー | １４㎏／缶 | 超速硬化ウレタン防水材  専用トナー（グレー） |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）メンテナンス  シグナル層専用トナー | １４㎏／缶 | 超速硬化ウレタン防水材  専用トナー（グリーン） |
| パワークロンＧ | ２５㎏／袋 | － | 粗面仕上げ骨材 |
| ＳＱトップ | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（溶剤系）  速乾タイプ |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面：ＴＮ－２Ｅ工法 | 立上り面：ＴＮ－Ｔ工法 |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| 吹付け養生 | |
|  |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用＋ＰＷ－Ｆ硬化促進剤  ＋普通セメント（重量比２５％添加）塗布 | |
|  |  |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け | |
|  |  |
| ＜メンテンナンスシグナル層＞  プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け  パワークロンＧ散布 |  |
|  |  |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け  パワークロンＧ散布 |
|  |
| ＳＱトップ塗布 | |

**施工要領**

**平場**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用＋ＰＷ－Ｆ硬化促進剤＋普通セメント（重量比  ２５％添加）塗布 |
| 下地処理確認・吹付け養生後、良く清掃する。プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用の硬化剤にＰＷ－Ｆ硬化促進剤を添加して混合撹拌後に、プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用の主剤を添加して混合撹拌する。その後、普通セメントを重量比で２５％添加して混合撹拌して、ローラー等の工具で０.１５㎏／㎡以上を均一に塗布する。 |
| ２ | プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）Ｂ剤へ専用トナーを規定量混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  試し吹き確認後、Ａ剤・Ｂ剤からなるプラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）を専用吹付け機を用いて、１.５㎏／㎡以上を均一に吹付けを行う。 |
| ３ | ＜メンテナンスシグナル層＞  プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け、パワークロンＧ散布 |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）Ｂ剤へメンテナンスシグナル層専用トナーを規定の量を混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  規定の層間接着可能時間内に、Ａ剤・Ｂ剤からなるプラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）を専用吹付け機を用いて吹付ける。・・・①  プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け直後から２０秒以内にパワークロンＧを平場に０．２㎏／㎡以上均一にカップガン等で散布する。  パワークロンＧ散布後、規定の層間接着可能時間内にＡ剤・Ｂ剤からなるプラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）を専用吹付け機を用いて均一に吹付ける。・・・②  プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）は、①＋②＝０．８㎏／㎡を均一に吹き付けする。  未接着のパワークロンＧはブロワー等を使用して除去する。 |
| ４ | プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け、パワークロンＧ散布 |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）Ｂ剤へ専用トナーを規定の量を混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  規定の層間接着可能時間内に、Ａ剤・Ｂ剤からなるプラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）を専用吹付け機を用いて吹付ける。・・・①  プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け直後から２０秒以内にパワークロンＧを平場に０．２㎏／㎡以上均一にカップガン等で散布する。  パワークロンＧ散布後、規定の層間接着可能時間内にＡ剤・Ｂ剤からなるプラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）を専用吹付け機を用いて均一に吹付ける。・・・②  プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）は、①＋②＝０．８㎏／㎡を均一に吹き付けする。  未接着のパワークロンＧはブロワー等を使用して除去する。 |
| ５ | ＳＱトップ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＳＱトップを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.３㎏／㎡以上を均一にムラ無く塗布する。 |
| ６ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

**立上り**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用＋ＰＷ－Ｆ硬化促進剤＋普通セメント（重量比  ２５％添加）塗布 |
| 下地処理確認・吹付け養生後、良く清掃する。プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用の硬化剤にＰＷ－Ｆ硬化促進剤を添加して混合撹拌後に、プライマーＰＷ－Ｆ駐車場用の主剤を添加して混合撹拌する。その後、普通セメントを重量比で２５％添加して混合撹拌して、ローラー等の工具で０.１５㎏／㎡以上を均一に塗布する。 |
| ２ | プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）吹付け |
| プラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）Ｂ剤へ専用トナーを規定量混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を規定の液温になるまで加温する。  試し吹き確認後、Ａ剤・Ｂ剤からなるプラマックス４５０Ｐ（ＮＤ）を専用吹付け機を用いて、２.０㎏／㎡を均一に吹付けを行う。 |
| ３ | ＳＱトップ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＳＱトップを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡以上を均一にムラ無く塗布する。 |
| ４ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |